

製造・品質管理担当者からみた 嘘／過大・過小報告にみられる傾向と見極めるポイント

河岸宏和

●講演項目

長年の食品製造、食品工場の品質管理で経験した、実際の嘘／過大・過小報告の実例と、報告を受ける側が騙されないためのチェックポイントについて解説致します。

特に工場監査を行う方には参考になる内容です。

- ・設計と現場の違いによる嘘
 - 設計時点での数値化の必要性
 - 品質要求展開表の活用
 - 品質特性を数値化することの重要性
- ・昔からそうだからみんなやっているから
 - 製造現場の数値化の必要性
 - ルールを明確にする
 - 内部告発を正しいと言える教育の重要性
 - 内部告発はその場で行う事
- ・ISO の弊害
 - ISO と実際の管理の違い
- ・審査員は現場を知らない
- ・現場の不良品はどこに行くの
- ・関連法規上の嘘
- ・片目の猿になってしまうこと
- ・工場監査で騙されないためには
 - 工場の責任者の体質を見抜く
 - 工場の従業員の体質を見抜く
 - 書類上の監査方法
 - 製造現場の監査方法
 - 経理上の監査方法
 - 監査の改善報告
 - 監査の頻度

以上